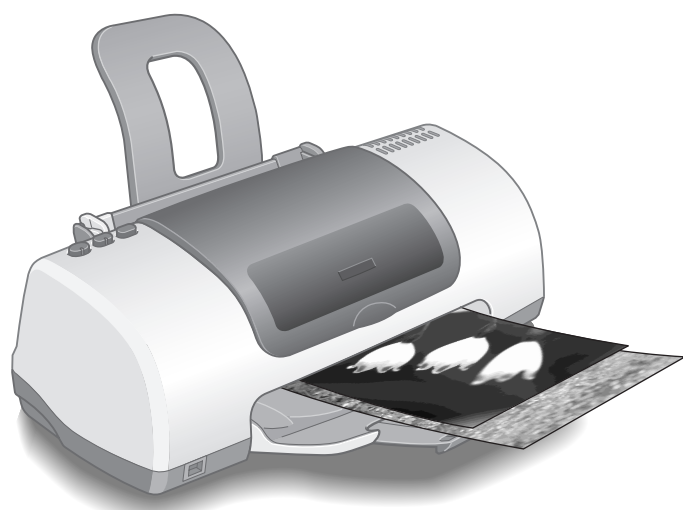
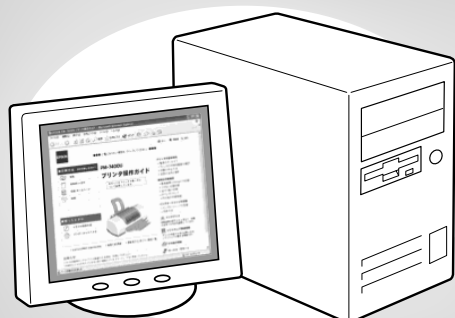
EPSON

PM-740DU

プリンタ準備ガイド

本書はプリンタを使えるようにするための準備について説明しています

プリンタの使い方は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、ソフトウェアのインストール時 にコンピュータにインストールされます。

もくじ

―― 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください ――

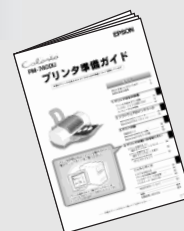
4041407-00
xxx

本製品に同梱されているマニュアルの使い方

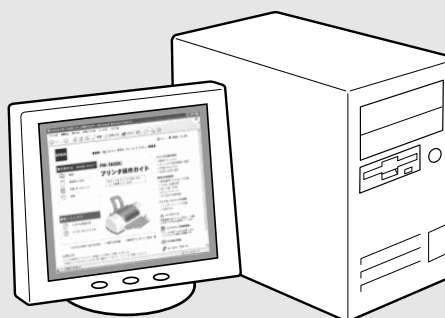
『はじめにお読みください』

同梱品の確認と保護具の取り外しについて説明しています。

『プリンタ準備ガイド』（本書）

まずは、本書の手順説明に従って、プリンタの準備（プリンタを使える状態にするための準備作業）を行いましょう。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』

プリンタの使い方について説明しています。プリンタの準備ができたら、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧のうえ、さまざまな印刷にチャレンジしてください。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、コンピュータの画面上でご覧いただく電子マニュアルです。
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方は本書30ページをご覧ください。

目的に合わせて

◆ **『EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー） 入門ガイド』（紙マニュアル）**
L判フチなし全面印刷やインデックスプリントなど、写真の印刷が簡単にできるソフトウェア「EPSON PhotoQuicker」の基本的な使い方について説明しています。

◆ **各ソフトウェアの詳細は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。**

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。
	お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		**この記号は、アース接続して使用することを示しています。**

安全上のご注意

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

⚠警告

表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

漏電事故の防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）の取り付け／取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

添付されている電源コードを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。

本製品を保管/輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い所
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

⚠注意

電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。		
本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。		
インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。 目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。		
インクカートリッジを分解しないでください。		
インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。		
インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。		

設置上のご注意

⚠注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35℃ 20～80%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所	火気のある場所
水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所	

ベンジン　震　動

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 本機を「プリンタ底面より小さな台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広い平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

各部の名称と働き

インクカートリッジ交換スイッチ

インクカートリッジを交換する際に使用します。
スイッチを押すと、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動し、交換後にもう一度押すと、プリントヘッドが元の位置に戻ります。

電源スイッチ／電源ランプ

スイッチ

プリンタの電源をオン／オフするスイッチです。電源をオフにするときには、電源スイッチを約1秒間押したままにし、電源ランプが点滅し始めたら離します。

ランプ

印刷可能状態のときに点灯し、データの受信処理中、プリンタの終了処理中、インクカートリッジ交換作業中、およびクリーニング中に点滅します。

メンテナンススイッチ／エラーランプ

スイッチ

- 用紙を給紙、または排紙します。通常の印刷時は自動的に給紙／排紙されますので、このスイッチを押す必要はありません。
- 3秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。
- 電源投入時に電源スイッチと同時に押すと、プリンタの動作確認（ノズルチェックパターン印刷）を行います。

ランプ

何らかのエラーが発生したときに、点灯／点滅します。
本書 42 ページ「プリンタの状態の確認」

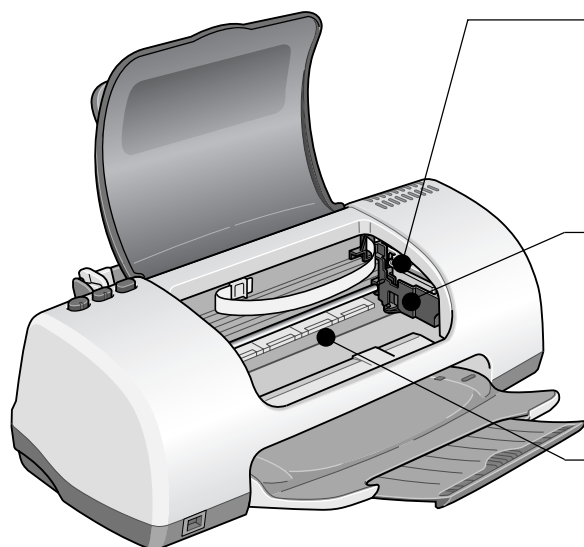
インクカートリッジ固定カバー

インクカートリッジの取り付け時や交換時に操作します。
左側が黒インクカートリッジ固定カバー、右側がカラーインクカートリッジ固定カバーです。

プリントヘッド（ノズル）

インクを用紙に吐出する部分です。外部からは見えません。
ノズルが目詰まりすると、印刷結果に横スジが入ったり、色味がおかしいなど、印刷品質低下の症状が現れます。
本書 46 ページ「メンテナンス（お手入れ）」

インク吸収材

フチなし全面印刷時にはみ出たインクを吸収します。
この部分に付いたインクは、ふき取らずにそのままお使いください。

エッジガイド

用紙が斜めに挿入されないように、用紙の側面に合わせます。

用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

オートシートフィーダ

セットされた用紙を自動的に連続して給紙します。

プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開けます。
通常は閉めて使います。

排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。

USBインターフェイスコネクタ

USBケーブルでコンピュータや特定のデジタルカメラと接続するためのコネクタです。

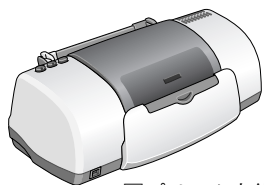
本書 14 ページ「コンピュータとの接続」

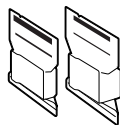
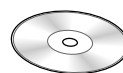
ACインレット

電源コードのプラグを接続します。

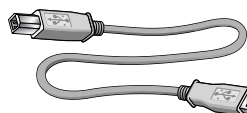
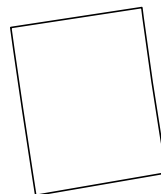
1. プリンタ本体の準備
プリンタの組み立てと設置

同梱物の中からプリンタの準備時に必要なものだけを用意します。
コンピュータに接続するためのケーブルやテスト印刷時に使う普通紙などは、別途ご用意ください。

−ご用意ください（製品に同梱されているもの）−

□プリンタ本体

□用紙サポート

□黒インクカートリッジ
□カラーインクカートリッジ

□プリンタソフトウェアCD-ROM
（『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』も収録されています）

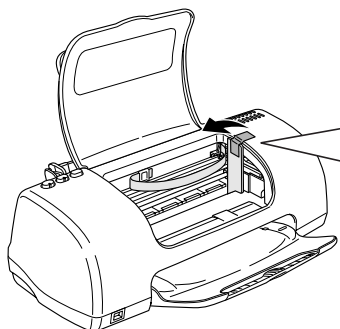
□電源コード

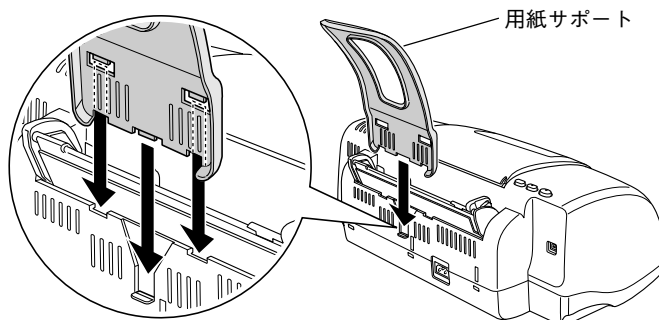
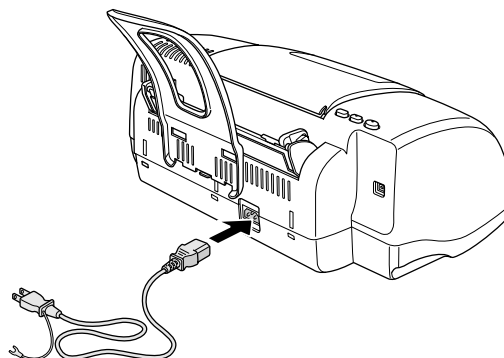
−別途ご用意いただくもの−

□ USB ケーブル
EPSON 純正品型番：USBCB2

□ A4 サイズの普通紙
プリンタの準備の最後にテスト印刷を行いますので、テスト印刷用の用紙を 1 枚ご用意ください。

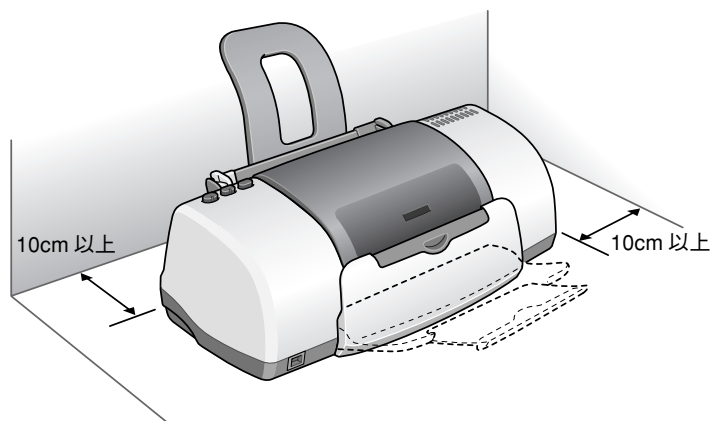
1 プリンタに付いている保護テープや保護材をすべて取り外したことを確認します。

取り外し方は、『はじめにお読みください』をご覧ください。

注 意

プリンタ内部にも保護材が取り付けられていますので忘れずに取り外してください。

2 用紙サポートを取り付けます。

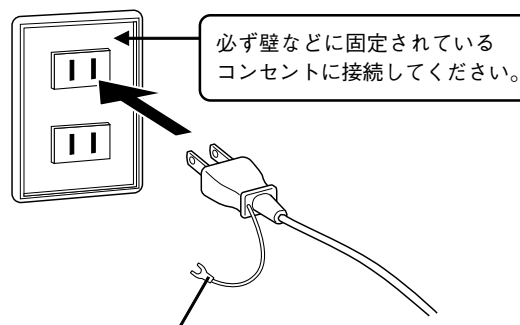
図の溝の部分に差し込みます。

電源コードをACインレットに差し込みます。

水平で安定した場所にプリンタを設置します。

作業しやすいように十分なスペースを確保して設置してください。プリンタ前面には排紙トレイを引き出せるだけのスペースが必要です。
また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。

電源プラグをコンセントに接続します。

⚠警告
AC100Vの電源以外は使用しないでください。

注 意
電源プラグを、コンピュータ背面のサービスコンセントや、スイッチ付きテーブルタップなどに接続しないでください。プリントヘッドの動作中に電源が切れると、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

ポイント

漏電による事故防止について
本製品の電源コードには、アース線（接地線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電した場合に、電気を逃がし感電事故を防止することができます。
コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。
アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

以上でプリンタの組み立てと設置は終了です。

次はインクカートリッジを取り付けます。次ページへ

1. プリンタ本体の準備
インクカートリッジの取り付け

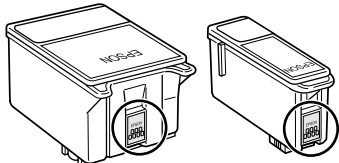
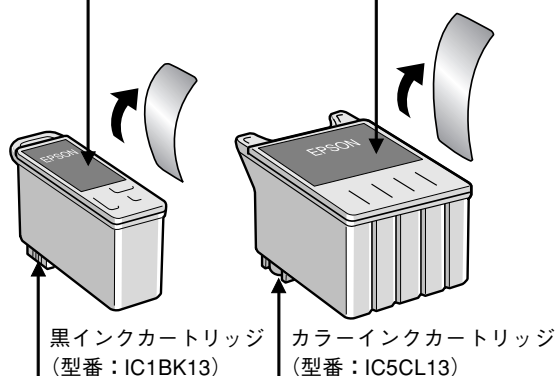
初めてインクカートリッジを取り付ける場合の手順を説明します。
日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する場合の手順については、本書 44 ページ「インクカートリッジの交換」をご覧ください。

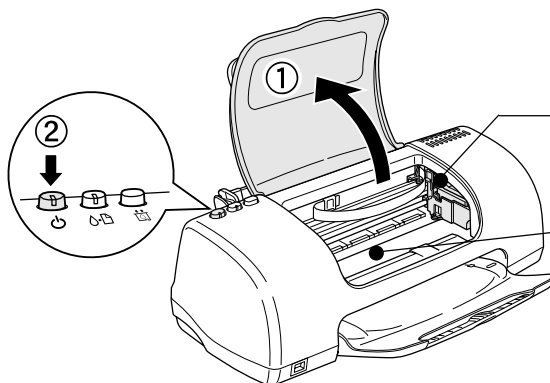
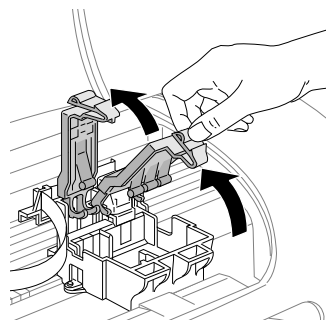
注 意

電源を入れる前に、もう一度プリンタ内部の保護材を取り外したことを確認してください。
取り外さないと正常に動作できません。
本書 10 ページ「プリンタの組立と設置」手順 1

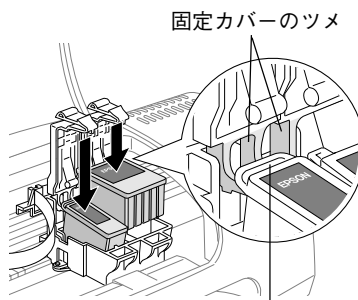
1 インクカートリッジを袋から取り出して、黄色いテープをはがします。

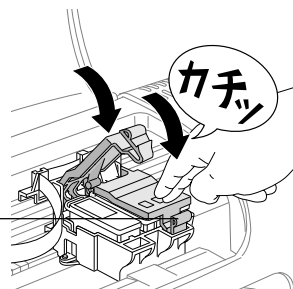
注 意

- 初めてお使いの際は、必ず同梱されているインクカートリッジをご使用ください。
- 黄色いテープをはがさないままセットすると印刷できません。また、そのインクカートリッジは使用できなくなります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。

2 ①プリンタカバーを開け、②プリンタの電源をオンにします。

⚠注意
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置で止まるまでは、プリンタ内部に手を入れないでください。

3 固定カバーを引き上げます。

黒とカラー両方のインクカートリッジを図の向きで置きます。

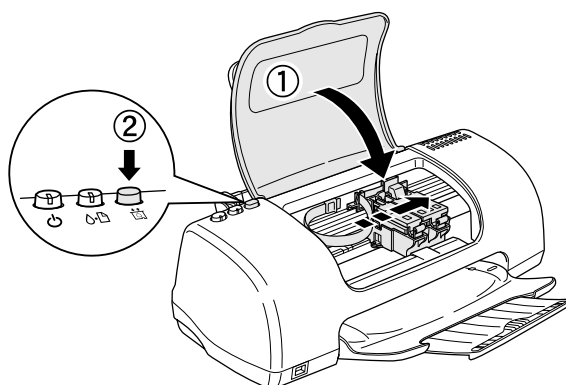
注意

- インクカートリッジは、必ず黒とカラーの両方をセットしてください。どちらか片方だけでは印刷できません。
- インクカートリッジを、固定カバーのツメの下にもぐらせないでください。固定カバーが破損するおそれがあります。

固定カバーを倒し、図の部分を押してインクカートリッジを固定します。

固定する際には多少力が必要です。

① プリンタカバーを閉じ、② インクカートリッジ交換 スイッチを押します。

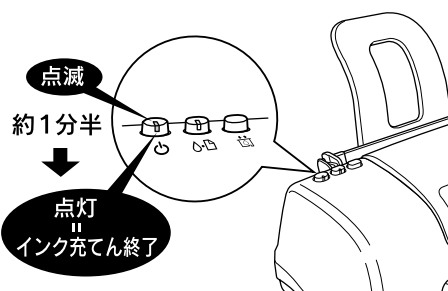
プリントヘッドが右側へ移動して、インクの充てんが始まります。

注意

- **インクカートリッジ交換 スイッチを押してもプリントヘッドが動かない場合**
  インクカートリッジをセットし直してみてください。
- **プリントヘッドが右側へ移動して、再び真ん中のスイッチが赤く点灯した場合**
  真ん中の メンテナンス スイッチを押すと、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ戻りますので、もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。

インク充てんの終了を確認します。

インクの充てんは、約1分半かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

注意

インク充てん中（電源ランプの点滅中）は絶対に電源をオフにしないでください。
印刷できなくなるおそれがあります。

以上でインクカートリッジの取り付けは終了です。

次はプリンタとコンピュータを接続します。次ページへ

デジタルカメラからのダイレクトプリントのみをご利用になる（コンピュータを使用しない）場合は 32 ページへ

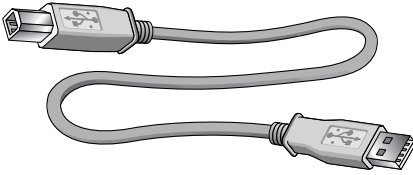
1. プリンタ本体の準備
コンピュータとの接続

コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続します。

注 意

Windows の場合
必ず、プリンタの電源をオフにしてから、ケーブルを接続してください。プリンタの電源がオンになっていると、この先のソフトウェアのインストールが正常にできません。

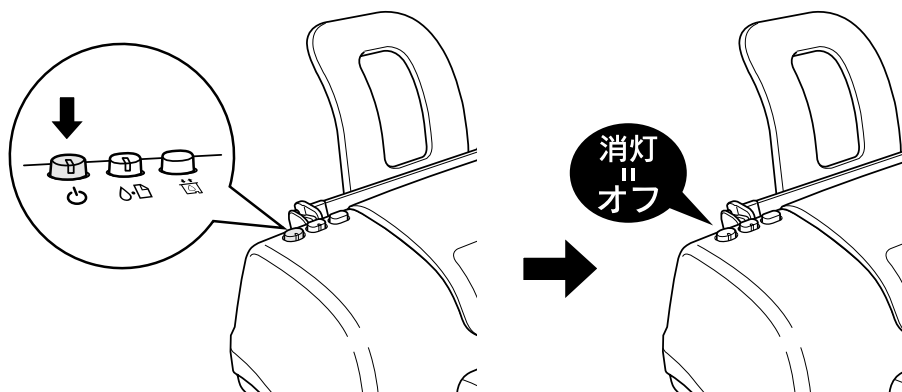
コンピュータとの接続は、以下の流れで行います。
①電源オフ ⇒ ② USB ケーブル接続 ⇒ ③ソフトウェアのインストール ⇒ ④ 画面に従い電源オン
本書の手順を確認しながら、確実に接続してください。

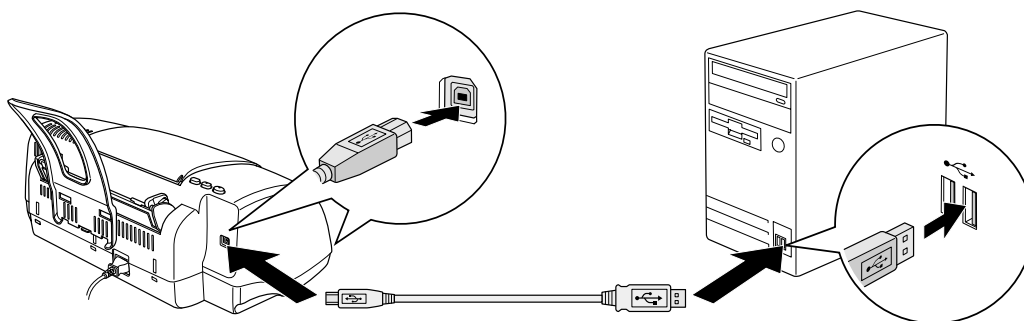
ポイント

Windows-USB 接続の条件
次の条件をすべて満たしている必要があります。
- コンピューターメーカーにより USB ポートが保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP のいずれかがプレインストールされているコンピュータ、または Windows 98 以上の OS がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

Macintosh-USB 接続の条件
Mac OS 8.6 ～ Mac OS 9.x（USB インターフェイスを装備している機種）

接続ケーブル	USB ケーブル　EPSON 純正品型番：USBCB2 プリンタ側 コンピュータ側
接続可能 OS	Windows 98/Me/2000/XP、Macintosh（USB 対応機のみ）

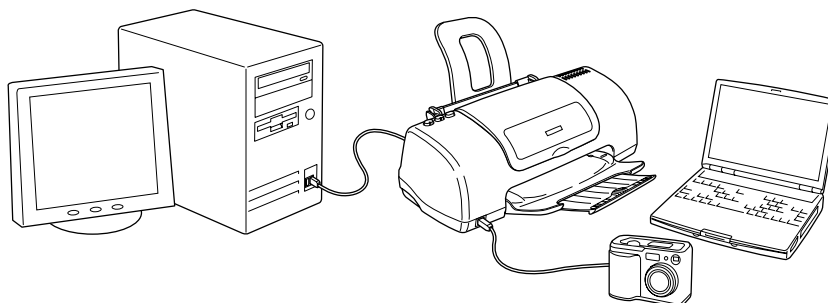
1 電源 スイッチを約 1 秒間押したままにして、プリンタの電源をオフにします。

電源ランプが点滅し、終了処理が終わると消灯します。

USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。

USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。
コンピュータ側は、USB ケーブルが奥までしっかりと差さらない場合がありますが、突き当たるまで差し込んであれば問題ありません。

ポイント

プリンタ側の差し込み口について

本製品にはUSBケーブルの差し込み口が前面と背面の2箇所にあります。どちらに差してもかまいませんが、以下のように使い分けると使い勝手がよく便利です。

背面の差し込み口：据え置きのコンピュータとの接続
※接続を固定する場合
前面の差し込み口：モバイル（携帯型/移動式）コンピュータや、本製品とのダイレクトプリントが可能なデジタルカメラとの接続
※頻繁にケーブルを抜き差しする場合

コンピュータ側の差し込み口について

- 差し込み口の位置はコンピュータによって異なります。
- USB ケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。
- コンピュータ本体にUSB コネクタの差し込み口が複数ある場合、どこに差してもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いている差し込み口には、接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USB ハブを複数個使用する場合は、コンピュータに直接接続されているハブにプリンタを接続してください。

次はソフトウェアをインストールします。

Windows ...... 次ページへ
Macintosh .... 19 ページへ

Windows でのインストール

インストールの前に

本製品を使用するために必要な以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。（コンピュータに組み込みます。）

プリンタソフトウェア	• **プリンタドライバ** プリンタを使用するために必要なソフトウェア。 • **EPSON プリンタウィンドウ!3** コンピュータの画面から本プリンタの状態を確認するソフトウェア。
電子マニュアル	• **プリンタ操作ガイド**
アプリケーションソフトウェア	• **EPSON PhotoQuicker**（フォトクイッカー） 写真データを簡単な操作で印刷 / 加工できるソフトウェア。 • **PIF DESIGNER**（ピフデザイナー） EPSON PhotoQuicker で使用するフレームを作成・編集するソフトウェア。 • **EPSON PRINT Image Framer Tool**（プリントイメージフレーマーツール） フレーム（写真枠）をEPSON PhotoQuicker に組み込むためのソフトウェア。

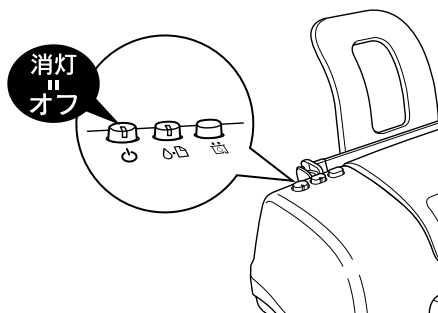
注 意

- 上記ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- Windows 2000 にインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XP にインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

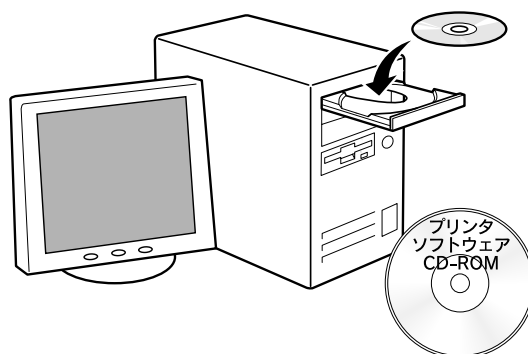
インストール

1 プリンタの電源がオフになっていることをもう一度確認します。

注 意

プリンタとコンピュータの電源がオンになっている場合
コンピュータ上に、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたとき（プラグアンドプレイ）は、[キャンセル] ボタンをクリックして画面を閉じ、プリンタの電源をオフにしてください。

2 Windows を起動して、『プリンタソフトウェアCD-ROM』をコンピュータにセットします。

ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

3 右の画面が表示されたら、
① ソフトウェアのインストール を
クリックして、
② 次へ ボタンをクリックします。

右の画面が表示されないときは ...

- Windows XP の場合
  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①･②の手順で起動します。
- Windows 98/Me/2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①･②の手順で起動します。

①［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックして開き

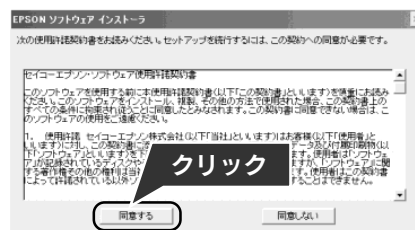
②［Setup］アイコンをダブルクリックします。

4 OK ボタンをクリックします。

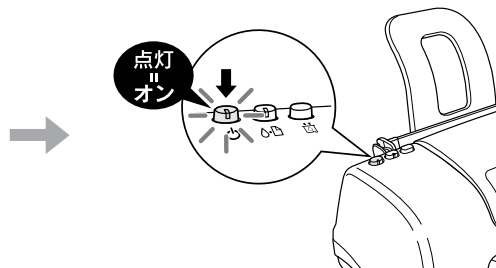
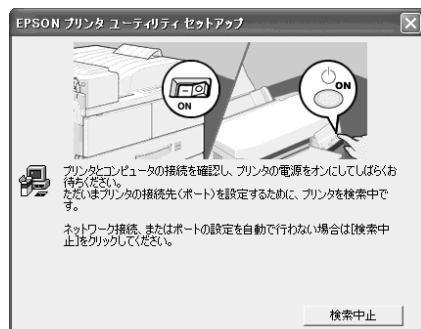
ポイント

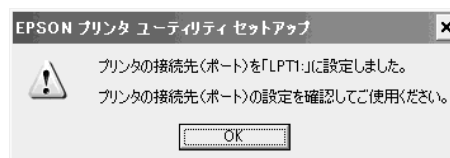
インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合
右の画面で、ソフトウェア選択ボタンをクリックしてください。

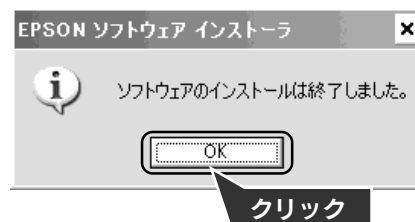
5 画面の内容を確認して、同意する ボタンをクリックします。

インストールが始まります。
同意しない ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

次ページへ進みます。

下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

プリンタの接続先の設定が行われます。
引き続き、ソフトウェアが自動的にインストールされます。手順 *7* の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

ポイント

右の画面が表示された場合（Windows 98/Me）
OK ボタンをクリックして、以下へお進みください。
インストール終了後、以下のページをご覧のうえ、印刷先のポートを［EPUSBx:(EPSON PM-740DU)］に設定し直してください。設定を変更しないと印刷できません。
本書 34 ページ「Windows 98/Me でインストール・印刷できない」

右のような画面が表示されたら、OK ボタンをクリックします。

コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合
OK ボタンをクリックした後､必ずコンピュータを再起動してください。

終了 ボタンをクリックして画面を閉じ、『プリンタソフトウェアＣＤ-ROM』をコンピュータから取り出します。

ポイント

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。
「MyEPSON」に登録済みお客様は、本製品を追加登録してください。
右の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については本書53ページをご覧ください。

以上で、Windows でのインストールは終了です。
これで印刷するための準備ができました。

次はテスト印刷を行います。22 ページへ

2. ソフトウェアのインストール
Macintosh でのインストール

インストールの前に

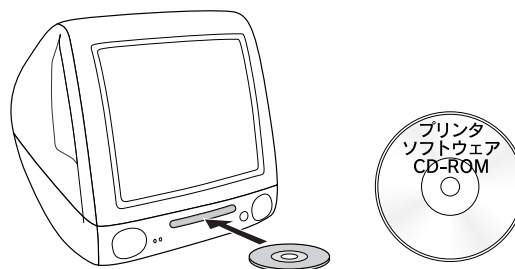
本製品を使用するために必要な以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。（コンピュータに組み込みます。）

プリンタソフトウェア	• **プリンタドライバ** プリンタを使用するために必要なソフトウェア。
電子マニュアル	• **プリンタ操作ガイド**
アプリケーションソフトウェア	• EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー） 写真データを簡単な操作で印刷 / 加工できるソフトウェア。 • PIF DESIGNER（ピフデザイナー） EPSON PhotoQuicker で使用するフレームを作成・編集するソフトウェア。 • EPSON PRINT Image Framer Tool（プリントイメージフレーマーツール） フレーム（写真枠）をEPSON PhotoQuicker に組み込むためのソフトウェア。

インストール

Macintosh を起動して、『プリンタソフトウェア CD-ROM 』をセットします。

ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

[インストーラ]アイコンをダブルクリックします。

右の画面が表示されたら、
① ソフトウェアのインストール をクリックして、
② 次へ ボタンをクリックします。

ポイント

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。
「MyEPSON」に登録済みお客様は、本製品を追加登録してください。
右の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については本書53ページをご覧ください。

次ページへ進みます。

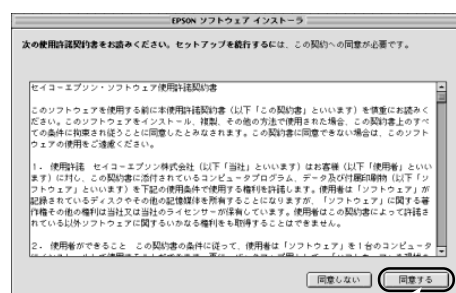
Macintosh でのインストール（つづき）

OK ボタンをクリックします。

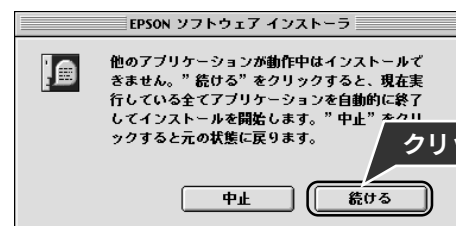
ポイント

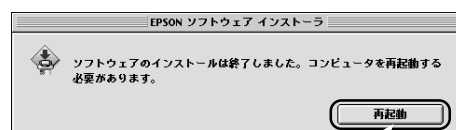
インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合
右の画面で、ソフトウェア選択 ボタンをクリックしてください。

5 画面の内容を確認して、同意する ボタンをクリックします。

同意しない ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

6 続ける ボタンをクリックします。

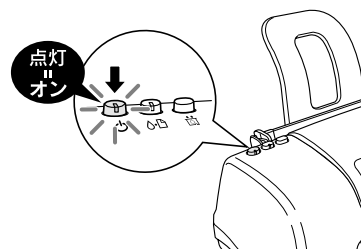
他のアプリケーションソフトで作業中の文書などがある場合は、中止 ボタンをクリックして、その文書を保存してからインストールすることをお勧めします。

ソフトウェアのインストールが自動的に進みます。

7 再起動 ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動します。
再起動後、手順 2 の画面が表示されますが、画面左上の□をクリックして画面を閉じてください。

次にプリンタドライバの選択をします。

プリンタドライバの選択

セレクタ画面で PM-740DU を使用して印刷するための設定を行います。

プリンタの電源をオンにします。

Macintosh が再起動したら、
① アップルメニューをクリックして、
② ［セレクタ］をクリックします。

① プリンタドライバ[PM-740DU]をクリックし、
② ［USB ポート］が選択されていることを確認して、
③ をクリックして画面を閉じます。

USB ポートが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、またケーブルがしっかりと接続されているかを確認してください。

［入］にすると、印刷中も別の作業ができます。

『プリンタソフトウェアCD-ROM』を取り出します。

デスクトップの画面上で、[CD-ROM] アイコンをゴミ箱に捨てます。（ドラッグ＆ドロップします。）

以上で、Macintosh でのインストールは終了です。
これで印刷するための準備ができました。

次はテスト印刷を行います。次ページへ

ソフトウェアのインストール

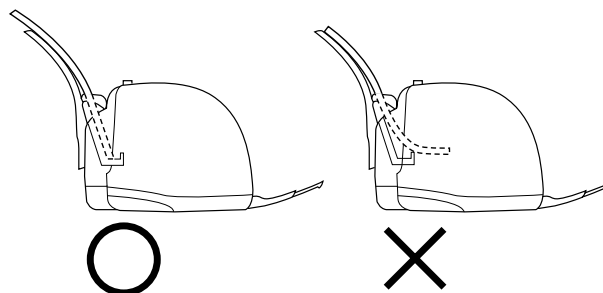
3. テスト印刷
用紙のセット

テスト印刷を行うための用紙をセットします。

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2 プリンタに用紙（A4 サイズの普通紙）をセットします。

注意

用紙先端を奥に押し込まないでください。（上からのぞいたときに、用紙先端の見える状態が正しいセット位置です。）用紙先端が奥に入り過ぎると故障の原因になります。

次はテスト印刷を実行します。

Windows ...... 次ページへ
Macintosh .... 26 ページへ

Windows でのテスト印刷

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』のテスト印刷用サンプルを印刷し、プリンタの準備が正しくできているか確認してみましょう。

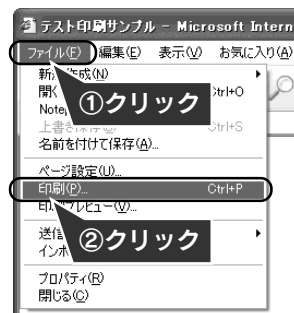
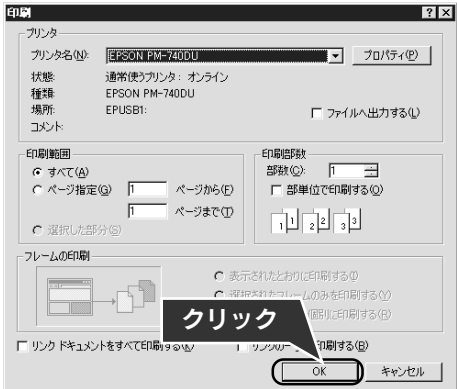
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』を開きます。

Windows XP の場合	Windows 98/Me/2000 の場合
①［スタート］－②［すべてのプログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-740DU 操作ガイド］の順にクリックします。	①［スタート］－②［プログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-740DU 操作ガイド］の順にクリックします。

テスト印刷用のサンプルを開きます。

画面左下の［テスト印刷用サンプル］をクリックします。

印刷の設定画面を開きます。

①［ファイル］－②［印刷］の順にクリックします。

次ページへ進みます。

印刷を実行します。

印刷 ボタンまたは OK ボタンをクリックします。

（上記は Windows XP の画面です）

（上記は Windows 98 の画面です）

印刷結果を確認します。

右の図のように印刷できましたか？

印刷できた

↓

プリンタの準備ができました！

この後は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧いただき、いろいろな印刷にチャレンジしてください。

印刷できない

↓

本書34～41ページの「トラブル対処方法」をご覧ください。

ポイント

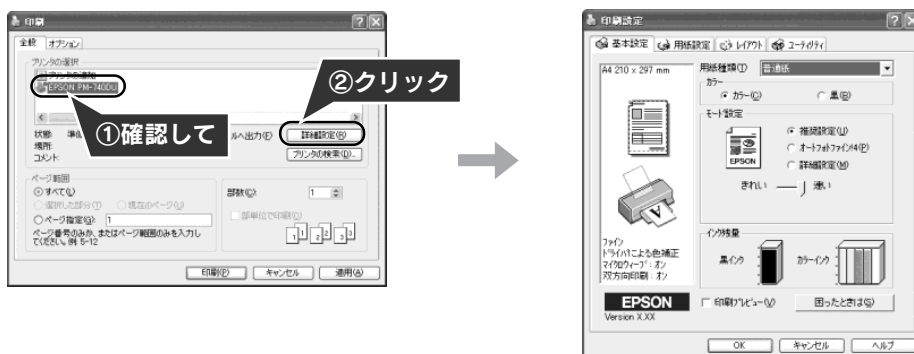
これだけは知っておきたい！印刷の基本

インクジェット専用紙やハガキに印刷する場合、また四辺フチなし印刷などの便利な機能を使って印刷する場合には、プリンタドライバの設定画面で印刷の設定をします。プリンタドライバの詳しい説明は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

プリンタドライバの設定画面の開き方

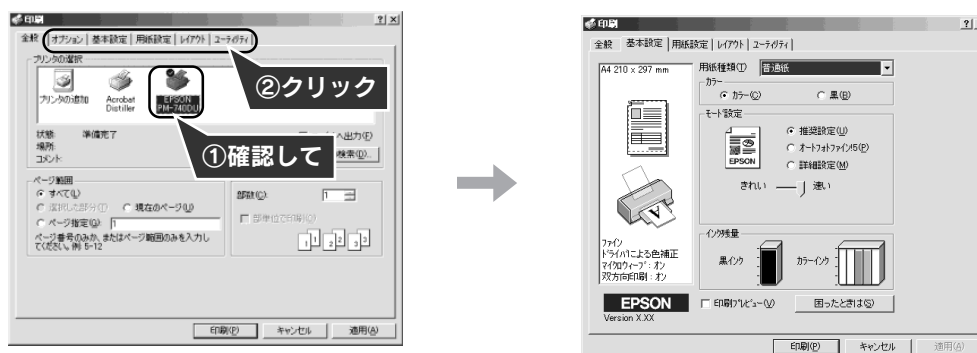
※表示される画面はお使いのアプリケーションソフトによって異なる場合があります。

Windows XP の場合

手順4の画面で①［PM-740DU］が選択されていることを確認し、②詳細設定ボタンをクリックします。

Windows 98/Me の場合

手順4の画面で①［PM-740DU］が選択されていることを確認し、②プロパティボタンをクリックします。

Windows 2000 の場合

手順4で表示される画面で①［PM-740DU］が選択されていることを確認し、② 画面上部のタブをクリックして各設定画面を開きます。

3. テスト印刷

Macintosh でのテスト印刷

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』のテスト印刷用サンプルを印刷し、プリンタの準備が正しくできているか確認してみましょう。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』を開きます。

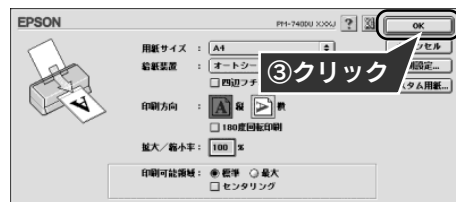
デスクトップ上の［EPSON PM-740DU 操作ガイド］アイコンをダブルクリックします。

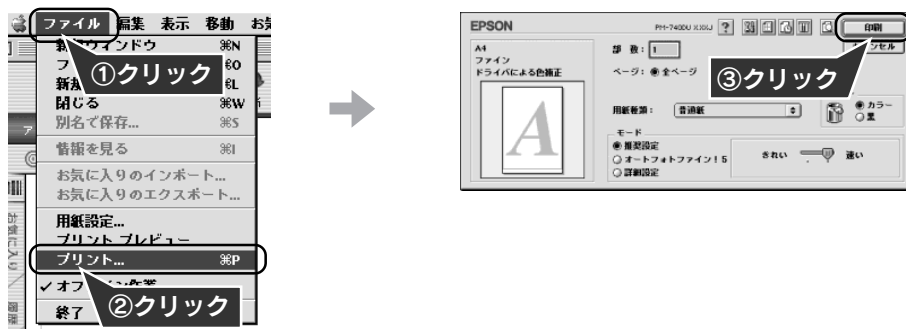
デスクトップ上に『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』のアイコンが表示されていない場合は、本書 30 ページをご覧ください。

テスト印刷用のサンプルを開きます。

画面左下の［テスト印刷用サンプル］をクリックします。

印刷するファイルの用紙設定を確認します。

①［ファイル］─②［用紙設定］の順にクリックし、用紙の設定画面を表示します。
テスト印刷用サンプルはA4、縦方向です。この設定になっていることを確認し、③ OK ボタンをクリックします。

印刷を実行します。

①［ファイル］ー②［プリント］の順にクリックし、印刷の設定画面を表示します。
③ 印刷 ボタンをクリックします。

ポイント

これだけは知っておきたい！印刷の基本

インクジェット専用紙やハガキに印刷する場合、また四辺フチなし印刷などの便利な機能を使って印刷する場合には、手順3・4で表示したプリンタドライバの設定画面で設定をします。
プリンタドライバの詳しい説明は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。
※プリンタドライバの設定画面はお使いのアプリケーションソフトによって異なる場合があります。

印刷結果を確認します。

右の図のように印刷できましたか？

印刷できた

プリンタの準備ができました！

この後は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧いただき、いろいろな印刷にチャレンジしてください。

印刷できない

本書36〜41ページの「トラブル対処方法」をご覧ください。

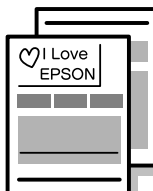
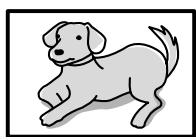
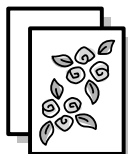
4. プリンタの使い方を知りたい
『プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)』について

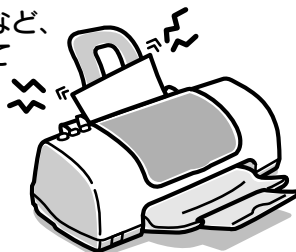
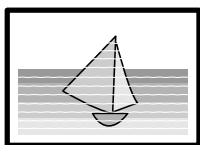
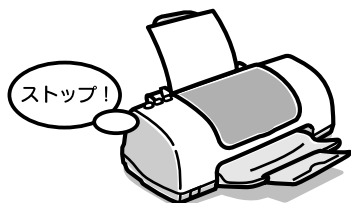
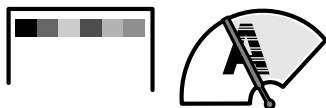
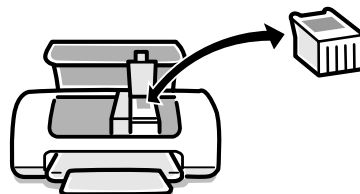
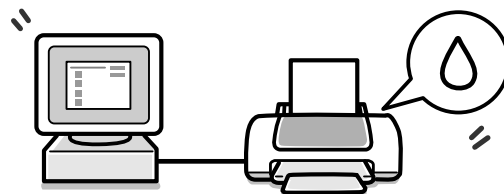
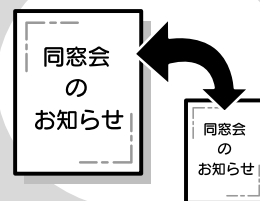
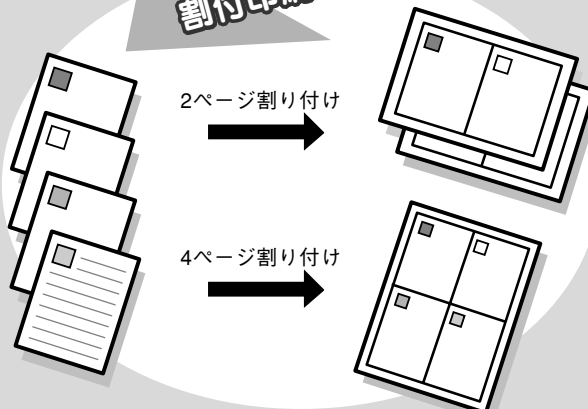
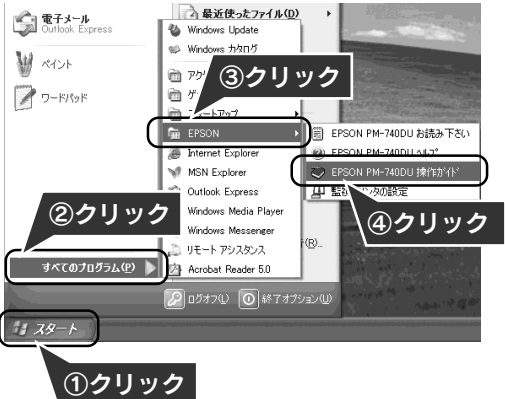
本製品の使い方は、プリンタソフトウェアと同時にインストールされた『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』で説明しています。『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の主な記載内容は次の通りです。

ポイント

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、コンピュータ画面上でご覧いただく電子マニュアルです。
起動方法と使い方は本書 30 ～ 31 ページをご覧ください。

印刷方法

用紙のセット方法、印刷手順について説明しています。

トラブル対処方法

用紙が詰まった、きれいに印刷できない…など、トラブルが発生した場合の対処方法について説明しています。

プリンタの基本操作
電源のオン／オフ、プリンタの状態を画面で確認する方法、印刷の中止方法など
基本的な操作について説明しています。
ストップ！
メンテナンス
きれいな印刷結果を保つための、
プリンタのお手入れについて説明
しています。
インクカートリッジの交換
インクカートリッジの交換手順、インクカートリッジ
の型番について説明しています。
便利な印刷機能
本機に搭載されている便利な印刷機能の設定方法を説明しています。
スタンプマーク
秘
拡大/縮小印刷
同窓会
の
お知らせ
同窓会
の
お知らせ
割付印刷
2ページ割り付け
4ページ割り付け

4. プリンタの使い方を知りたい
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の起動方法と操作方法について説明します。

ポイント

- 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、Internet Explorer（Version 4.0.1 以上）または Netscape（Version 4.7 以上）などのブラウザでご覧ください。
- 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をインストールしていない場合は、コンピュータに『プリンタソフトウェア CD-ROM』をセットし、表示された画面から起動してください。

Windows での起動方法

Windows XP の場合	Windows 98/Me/2000 の場合
①［スタート］－②［すべてのプログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-740DU 操作ガイド］の順にクリックします。	①［スタート］－②［プログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-740DU 操作ガイド］の順にクリックします。

Macintosh での起動方法

デスクトップ上の［EPSON PM-740DU 操作ガイド］のアイコンをダブルクリックして起動します。

ポイント

デスクトップ上に［EPSON PM-740DU 操作ガイド］のアイコンがない場合

①ハードディスク内の［EPSON PM-740DU マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、②［EPSON PM-740DU 操作ガイド］アイコンをダブルクリックして起動します。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の使い方

基本操作

（カーソル）が マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』トップページ

ポイント

これだけは知っておきたい！マニュアルの見方

- 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の表示サイズを調整することで、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』とプリンタドライバなどの画面を並べて見ることができるようになります。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』のウィンドウの隅（Macintosh の場合は右下の隅）にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ（マウスボタンを押しながらマウスを動かす）して大きさを調整します。

（上記は Windows XP の画面です）

- Windows ではプリンタドライバの表示位置を移動することもできますので、必要に応じて調整してください。

4. プリンタの使い方を知りたい

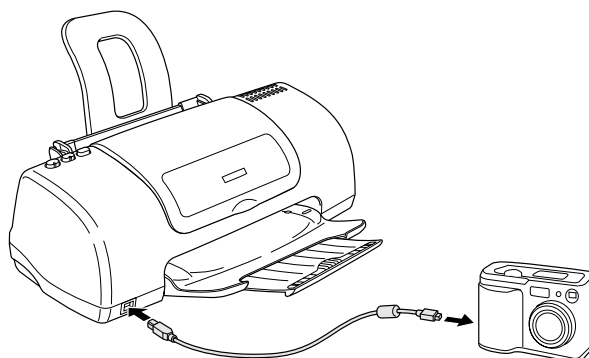
デジタルカメラからのダイレクトプリント

ダイレクトプリントとは、特定のデジタルカメラと本プリンタをUSBケーブルで接続することにより、コンピュータを介さずに、デジタルカメラの画像を本プリンタに直接印刷できる機能です。

接続できるデジタルカメラ

ご利用のデジタルカメラが、本プリンタと接続できるかについては、ご利用のデジタルカメラの取扱説明書などでご確認ください。

デジタルカメラとの接続

デジタルカメラに同梱されているプリンタ接続ケーブルを使って、デジタルカメラと本プリンタを接続します。

注 意

必ず、デジタルカメラに同梱されているプリンタ接続ケーブルを使用して、直接接続してください。コンピュータと接続するタイプのUSB ケーブルはご使用になれません。

ポイント

プリンタ側のUSB ケーブルの差し込み口は前面と背面の２箇所にありますが、どちらに差しても、差し替えてもかまいません。

印刷できる用紙の種類

ダイレクトプリントが可能な用紙の種類 / サイズ / 一度にセットできる枚数は、下表の通りです。

<table>
<tr><th>用紙名称</th><th>サイズ</th><th>セット可能枚数</th></tr>
<tr><td>PM 写真用紙＜光沢＞</td><td rowspan="2">L 判</td><td rowspan="2">20 枚</td></tr>
<tr><td>PM 写真用紙＜半光沢＞／写真用紙＜絹目調＞</td></tr>
<tr><td>官製ハガキ（インクジェット紙）</td><td rowspan="2">ハガキ</td><td>30 枚</td></tr>
<tr><td>写真用紙＜半光沢＞はがき</td><td>20 枚</td></tr>
</table>

2003 年 3 月現在

用紙のセット

プリンタの電源をオンにして、排紙トレイを引き出します。

印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

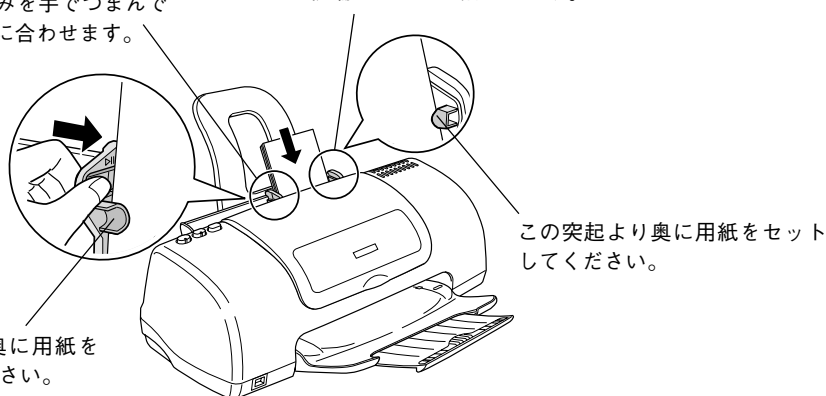
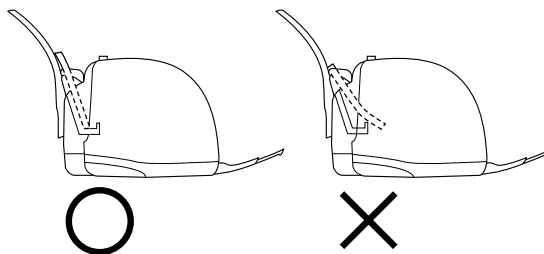
用紙は縦方向にセットしてください。

エッジガイドのつまみを手でつまんで
動かし、用紙の側面に合わせます。

紙端をこちらに沿わせます。

この突起より奥に用紙をセット
してください。

この突起より奥に用紙を
セットしてください。

注 意

用紙先端を奥に押し込まないでください。（上からのぞいたときに、用紙先端の見える状態が正しいセット位置です。）用紙先端が奥に入り過ぎると故障の原因になります。

印刷方法

デジタルカメラで印刷設定をして、印刷を実行します。

ダイレクトプリントの印刷方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

注 意

印刷後のご注意

PM 写真用紙＜光沢＞、PM 写真用紙＜半光沢＞、写真用紙＜絹目調＞に印刷した後は、以下の点にご注意ください。

- 印刷後の用紙は、速やかに排紙トレイから取り除いて、1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。
- 印刷後の用紙が排紙トレイで重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡は、1 枚ずつ広げて乾燥（※）させればなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。

※1 枚ずつ広げて一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

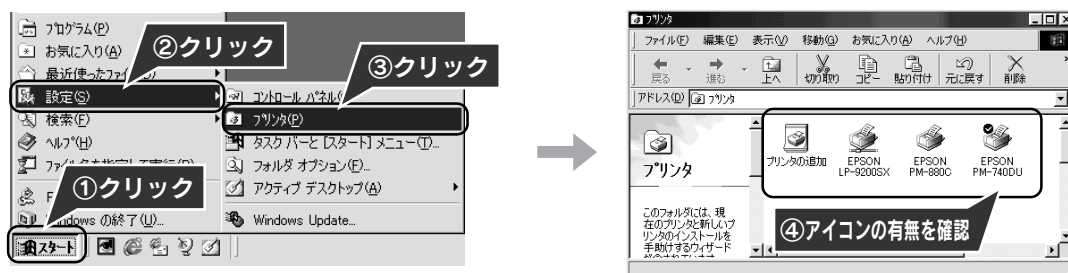
トラブル対処方法

Windows 98/Me でインストール・印刷できない

Windows 98/Me をご利用の場合に、本書の手順通りにインストールが進まなかったり、正常に印刷ができないときは、次の手順に従って解決してください。

① プリンタを利用するために必要なソフトウェアが正常にインストールされていますか？

1 プリンタの電源をオンにして、USB ケーブルをしっかりと接続します。

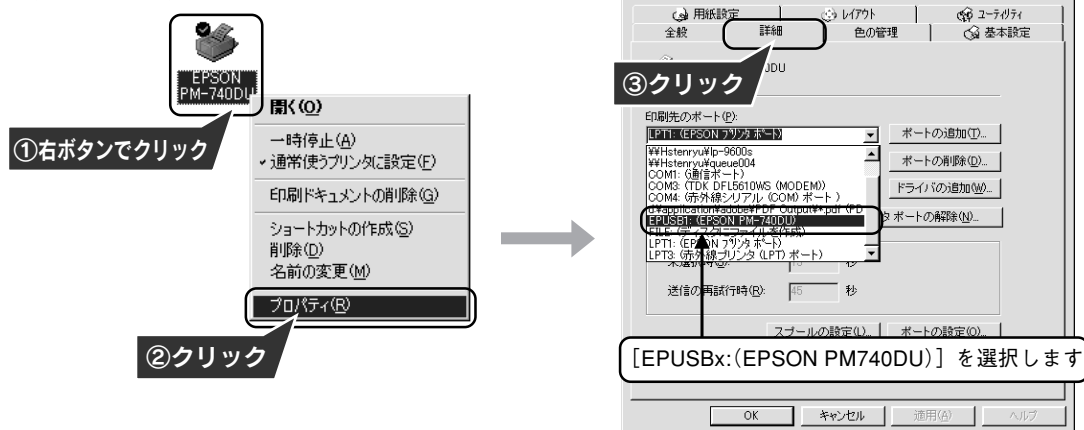
2 ［プリンタ］フォルダを開いて、［PM-740DU］のアイコンがあるかを確認します。

［PM-740DU］のアイコンがある

プリンタドライバはインストールされています。

［PM-740DU］のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

> プリンタドライバをインストールし直してください。
> 本書 16 ページ「Windows でのインストール」

3 印刷先のポートの設定を確認します。

［EPUSBx :(EPSON PM-740DU)］の表示がある

EPSON USBプリンタデバイスドライバは正常にインストールされています。

> ［EPUSBx:(EPSON PM-740DU)］を選択して、テスト印刷を実行してみてください。
> 本書 23 ページ「Windows でのテスト印刷」

［EPUSBx :(EPSON PM-740DU)］の表示がない

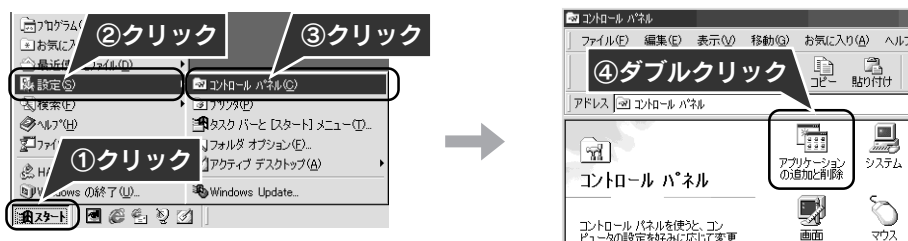
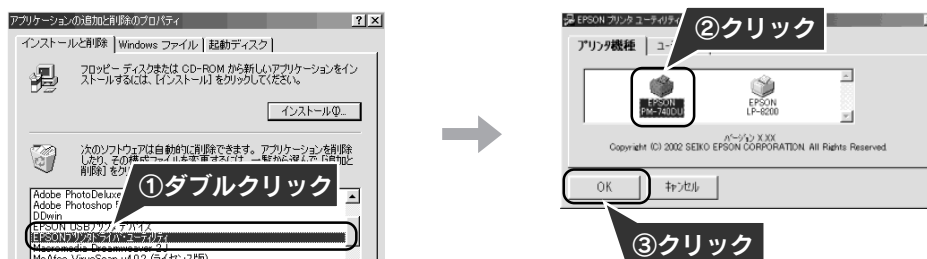
EPSON USBプリンタデバイスドライバが正常にインストールされていません。

次ページの②へ進みます。

② インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。プリンタドライバ/EPSON プリンタウィンドウ!3、続いて EPSON USB プリンタデバイスドライバの順で一旦削除し、再度インストールします。

1 プリンタの電源をオフにします。

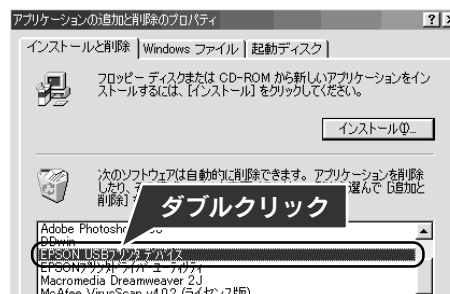
電源 スイッチを約 1 秒間押したままにし、電源ランプが点滅し始めたら離します。

2 ［アプリケーションの追加と削除］画面を開きます。

3 ［EPSONプリンタドライバ･ユーティリティ］をダブルクリックし、［EPSON PM-740DU］を選択して、OK ボタンをクリックします。

［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］の項目がない場合は手順*5*へ進みます。

4 EPSON プリンタウィンドウ!3 とプリンタドライバの削除を実行します。

画面の指示に従って はい （OK）ボタンをクリックします。「警告ー通常使うプリンタは削除されています。」というメッセージが表示された場合でも OK ボタンをクリックして問題ありません。

5 ［アプリケーションの追加と削除］の画面に戻り、［EPSON USB プリンタデバイス］をダブルクリックします。

［EPSON USB プリンタデバイス］の項目がない場合は、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』ー「ソフトウェアの削除方法」をご覧ください。

6 EPSON USB プリンタデバイスドライバの削除を実行します。

画面の指示に従って はい ボタンをクリックします。しばらくするとコンピュータが再起動します。

7 ソフトウェアをインストールし直します。

本書 16 ページ「Windows でのインストール」

用紙が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、次の手順に従って用紙を取り除いてください。

1 **プリンタの電源をオフにして、プリンタカバーを開けます。**

用紙を静かに引き抜きます。
途中から破れてしまった場合は、プリンタ内に用紙が残らないように完全に取り除いてください。

3 **プリンタカバーを閉じ、電源をオンにして、用紙をセットし直します。**

用紙が切れてプリンタ内部に残り､取れなくなってしまった場合は､無理に取ろうとしたりプリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

うまく給紙できない

用紙をオートシートフィーダにセットして印刷を実行すると、給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

✔ チェック **用紙はオートシートフィーダに正しくセットされていますか？**
用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。
- 用紙サポートを取り付けてありますか？
- 用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙をプリンタ内部へ無理に押し込んでいませんか？
- 用紙を縦方向にセットしていますか？（往復ハガキは横方向）
- プリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？

☞本書 22 ページ「用紙のセット」

✔ チェック **本プリンタで使用できない用紙をお使いではありませんか？**
お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合があります。以下の項目をチェックしてください。
- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの、穴の空いている用紙ではありませんか？

使用できる用紙種類については、以下の参照先をご覧ください。
- コンピュータからの印刷☞『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「使用できる用紙」
- ダイレクトプリント☞本書 32 ページ「デジタルカメラからのダイレクトプリント」－「印刷できる用紙の種類」

✔ チェック **プリンタは水平な場所に設置されていますか？また､一般の室温環境下に設置されていますか？**
設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると､内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり､このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15～25 度、湿度：40～60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

プリンタが反応しない

プリンタの電源は入っているけれど、印刷を実行しても印刷が始まらない。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

チェック **プリンタのランプが赤く点灯または点滅していませんか？**
ランプが赤く点灯または点滅しているときは､プリンタに何らかのエラーが発生しています。以下のページを参照して、エラーの内容を確認し、エラーを解除してください。
本書 42 ページ 「プリンタ本体のランプ表示で確認」

チェック **プリンタのスイッチ操作でノズルチェックパターンを印刷して､プリンタが故障していないかを確認しましょう。**
コンピュータやデジタルカメラと接続していない状態でノズルチェックパターンを印刷することにより、プリンタが故障していないかを確認できます。
本書 46 ページ 「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」－「プリンタのスイッチ操作で行う方法」

ノズルチェックパターンが印刷できる	プリンタは故障していません。 印刷できない原因がほかにあります｡これ以降の項目をご確認ください。
ノズルチェックパターンが印刷できない	プリンタが故障している可能性があります。 お買い求めいただいた販売店､またはエプソンの修理窓口へご相談ください｡お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

チェック **USB ケーブルはしっかりと接続されていますか？**
プリンタ側のコネクタとコンピュータ（またはデジタルカメラ）側のコネクタに､USB ケーブルがしっかりと接続されていますか？ケーブルが断線していませんか？変に曲がっていませんか？
しっかりと接続されていないと印刷されない場合があります。

動作はするが何も印刷しない

用紙を給紙してプリンタは正常に動作しているようなのに、何も印刷しない。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

チェック **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**
ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。
本書 46 ページ 「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

チェック **プリンタを長期間使用しないでいませんでしたか？**
プリンタを長期間使用しないでいると､プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりすることがあります。
この場合は、ヘッドクリーニングとノズルチェックを繰り返し行ってください。
5 回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度印刷してみてください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解し、正常に印刷できる場合があります。
また、それでもきれいに印刷できない場合は、インクカートリッジを交換してください。
なお、ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷することをお勧めします。
本書 46 ページ 「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」
本書 44 ページ 「インクカートリッジの交換」

印刷品質が悪い

印刷結果がぼやけたり、色が薄い、文字や罫線に白いスジが入る。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

✓チェック **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**
ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。
☞本書 46 ページ 「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

✓チェック **写真などを普通紙に印刷していませんか？**
カラー画像やグラフィックスなど、文字などに比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。カラー画像などを印刷するときや、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。

✓チェック **印刷後の用紙（写真用紙）を重なった状態で放置していませんか？**
印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※ 1 枚ずつ広げて一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

✓チェック **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？**
本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。
そのため、純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなる場合があります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本プリンタに合った型番のものをご使用ください。
☞本書 44 ページ 「インクカートリッジの交換」

✓チェック **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？**
インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。
（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。）
☞本書 44 ページ 「インクカートリッジの交換」

✓チェック **双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？**
プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります。
ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます。
このようなときは、ギャップのズレを調整してください。
☞本書 49 ページ「ギャップ調整」

印刷面がこすれる

印刷面がこすれて汚れるときは、以下のチェック項目をご確認ください。

✔チェック **仕様外の厚い用紙を使用していませんか？**
本プリンタで使用できるEPSON純正品以外の用紙の厚さは、単票用紙で0.08～0.11mmまでです。この規定以上の厚紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすってしまい、印刷結果が汚れることがあります。
仕様に合った用紙をご使用ください。

✔チェック **プリンタ内部が汚れていませんか？**
プリンタ内部がインクで汚れていると、印刷結果が汚れるおそれがあります。
定期的にプリンタのお手入れをしてください。
本書50ページ「プリンタが汚れているときは」

✔チェック **用紙を横方向にセットしていませんか？**
用紙は、往復ハガキを使用する場合を除いて、すべて縦方向にセットしてください。横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。

✔チェック **用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？**
用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、プリントヘッドが用紙の端をこすってしまうことがあります。
用紙のバリを取ってから、プリンタにセットしてください。

✔チェック **専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？**
専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

デジタルカメラで撮影した写真が、きれいに印刷できない

デジタルカメラで撮影した写真がきれいに印刷できないときは、次のチェック項目をご確認ください。

✔チェック **写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？**
デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷を行うことができます。また、L判の用紙に印刷する場合と、A4サイズの用紙に印刷する場合では、必要な画素数が違います。印刷サイズが大きくなればなるほど、画素数の多い写真データが必要になります。

✔チェック **専用紙（写真用紙）に印刷していますか？**
画像サイズの適切な写真データでも、印刷する用紙が普通紙では、高い解像度で印刷することはできません。
PM写真用紙などの専用紙をご利用ください。その際、プリンタドライバの［用紙種類］の設定は、使用する専用紙に対応した用紙種類を選択してください。

電源が入らない

プリンタの 電源 スイッチを押してもプリンタのランプが 1 つも点灯しない。こんなときは、次のチェック項目をご確認ください。

チェック **電源プラグがコンセントから抜けていませんか?**
差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかを確認して、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか、再度ご確認ください。

チェック **コンセントに電源はきていますか？**
ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、動作するかご確認ください。ほかの電化製品が正常に動くときは、プリンタの故障が考えられます。

電源が切れない

プリンタの 電源 スイッチを押しても電源ランプが消えない。こんなときは、次のチェック項目をご確認ください。

チェック **電源 スイッチを約 1 秒間押しましたか?**
電源 スイッチを押す時間が短すぎると（触れただけでは）、電源 スイッチが反応しません。約 1 秒間押したままにし、電源ランプが高速点滅し始めるのを確認してから、手を離してください。プリンタの終了処理が終わると、電源ランプは消灯します。

その他のトラブル

チェック **ヘッドクリーニングが動作しない**
プリントヘッドのクリーニングを実行してもプリンタがまったく動作しない場合は、プリンタのランプが赤く点灯・点滅していないかをご確認ください。
インク残量が少なくなっているとき、およびインクがなくなっているときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してからヘッドクリーニングを行ってください。
☞本書 42 ページ 「プリンタ本体のランプ表示で確認」
☞本書 44 ページ 「インクカートリッジの交換」

チェック **インクカートリッジの取り付け時、誤って黄色いテープと一緒に青いラベルをはがしてしまった**
誤って青いラベルをはがしてしまったインクカートリッジは、ご使用になれません。
新しいインクカートリッジを用意して、黄色いテープのみをはがした状態で取り付けてください。
青いラベルをはがした場合は、必要以上にカートリッジ内に空気が入り、時間が経つにつれてインクの粘度が増し、目詰まりを起こす原因になります。この状態になってからインクカートリッジを交換しても、目詰まりを解消することが難しくなりますのでご注意ください。

黒印刷しかしていないのに、いつの間にかカラーインクが減っている

黒印刷しかしない場合でも、以下の動作時にカラーインクは消費されます。
また、カラーインクしか使用しない場合でも、同様の理由で黒インクが消費されます。

- ヘッドクリーニング時
- セルフクリーニング時

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能です。印刷を開始するときなどに定期的に行われます。（すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

ヘッドクリーニング時に黒とカラー、両方のインクを使用する理由

プリントヘッドのノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたり、正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に、カラーインクが出ないということでは、使い物になりません。
そのため、目詰まり防止策として、どちらか一方のノズルだけをクリーニングするのではなく、黒・カラー両方のノズルをクリーニングして、双方のノズルを常に良好な状態にしておく仕組みになっています。

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、電源コードのアース線を接地すると、漏洩電流を逃すことができます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。

ポイント

このほかにも、コンピュータからの印刷に関するトラブル対処方法が、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』に記載されています。
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「トラブル対処方法」
本書および『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の「トラブル対処方法」をご確認の上でトラブルが解決できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

プリンタの状態の確認

プリンタが今印刷できる状態か、インクがなくなっていないか、プリンタに異常が発生していないかなど、以下の２つの方法でプリンタの状態を確認することができます。

プリンタ本体のランプ表示で確認

電源ランプ（緑色）

点灯	**内容**：印刷データ待ちの状態です。 **対処方法**：正常な状態です。	点滅	**内容**：印刷中/インクカートリッジの交換中/インクの確認中のいずれかの状態です。 **対処方法**：正常な状態です。

エラーランプ（赤色）

点灯

以下の３つのエラー内容が考えられます。

内容１	内容２	内容３
内容１： 用紙がセットされていません。 （印刷実行時のみのエラーです。） **対処方法**： 用紙をセットして、メンテナンススイッチを押してください。	**内容２**： 印刷中に紙詰まりが発生しました。 **対処方法**： 本書36ページ「用紙が詰まった」	**内容３**： 黒、カラーどちらかのインクがなくなりました。※ **対処方法**： インクカートリッジ交換スイッチを押してください。 プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動して、エラーランプの状態が変わり、どちらのインクがなくなったかを知ることができます。

メンテナンススイッチを押したときにプリントヘッドが移動した場合は、先にインクエラーを解決してください。 内容３

内容３でインクカートリッジ交換スイッチを押した後のエラーランプの状態

ランプの状態：点滅１	ランプの状態：点滅２	ランプの状態：点灯
エラーランプ（赤）と電源ランプ（緑）が同じ速さで点滅。 なくなったインク：黒	エラーランプ（赤）が電源ランプ（緑）の２倍の速さで点滅。 なくなったインク：カラー	エラーランプ（赤）が点灯、電源ランプ（緑）は点滅。 なくなったインク:両方、またはカートリッジがセットされていません。

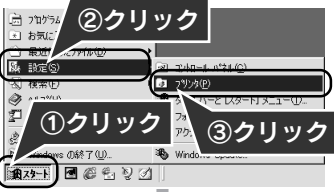
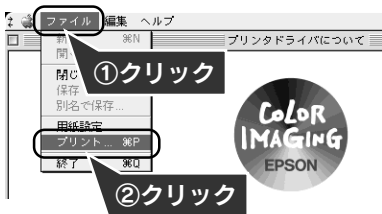
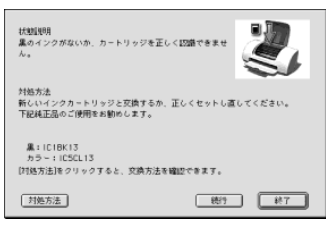
対処方法：新しいインクカートリッジに交換してください。本書44ページ「インクカートリッジの交換」
※インクカートリッジを交換しても、まだエラーランプが点灯している場合は、インクカートリッジが正しく認識されていません。もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。

点滅

内容：黒、カラーどちらかのインクが残り少なくなりました。
対処方法：インクカートリッジ交換スイッチを押してください。
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動して、エラーランプの状態が変わり、どちらのインクが残り少なくなったかを知ることができます。

ランプの状態：点滅１	ランプの状態：点滅２	ランプの状態：点灯
エラーランプ（赤）と電源ランプ（緑）が同じ速さで点滅。 残り少ないインク：黒	エラーランプ（赤）が電源ランプ（緑）の２倍の速さで点滅。 残り少ないインク：カラー	エラーランプ（赤）が点灯、電源ランプ（緑）は点滅。 残り少ないインク：両方

対処方法：インクがなくなるまで印刷できますが、新しいインクカートリッジを準備しておいてください。

ランプの組み合わせによるエラー表示

ランプ	内容・対処方法
消灯　点灯	**内容**：キャリッジ（インクカートリッジをセットしている部分）が正常に動作していない、またはその他のエラーが発生しました。 **対処方法**：一旦電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、電源をオフにして、プリンタ内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。
交互点滅	**内容**：プリンタ内部の部品調整が必要です。 **対処方法**：一旦電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。

ポイント

ランプの点灯/点滅の状態がわかりにくい場合は、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「トラブル対処方法」

コンピュータの画面上で確認

印刷実行時にプリンタにエラーが発生していると、自動的にエラーメッセージが表示されます。
印刷実行時以外にプリンタの状態を確認する場合は、以下の手順で画面を表示させることができます。

プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開き、ボタン（Windowsは[EPSONプリンタウィンドウ!3]、Macintoshは[EPSONプリンタウィンドウ]）をクリックします。

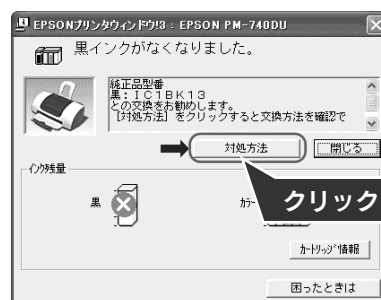
こんなときには

こんなときには
インクカートリッジの交換

黒/カラーどちらか片方のインクがなくなると、印刷できなくなります。黒1色のモノクロ印刷を行う場合でも、カラーインクがなくなっているとプリンタは動作しません。以下のどちらかの方法で、インクカートリッジを交換してください。

本プリンタで使用できるインクカートリッジの当社純正品は以下の通りです。
黒インクカートリッジ　：IC1BK13
カラーインクカートリッジ　：IC5CL13

コンピュータに表示されるメッセージに従って交換

インクがなくなったときや、残り少なくなったときには、コンピュータに右図のようなメッセージ画面が表示されます。画面上の 対処方法 ボタンをクリックすると、インクカートリッジの交換手順が表示されますので、その表示に従って交換してください。通常は、こちらの交換方法をお勧めします。

プリンタ本体のスイッチ操作で交換

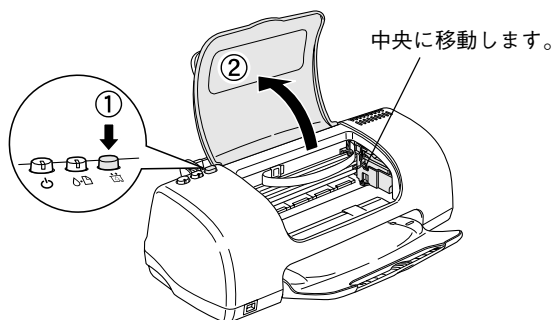
コンピュータにメッセージ画面が表示されない場合や、インクが充分残っていても今すぐに交換したい場合は、以下の説明に従って交換してください。

ポイント

エラーランプが点灯している場合は、インクがなくなっています。（エラーランプが点滅している場合は、インクが残り少なくなっています。）黒/カラーどちらのインクがなくなっているかをランプ表示で確認してから、交換してください。
本書42ページ 「プリンタ本体のランプ表示で確認」

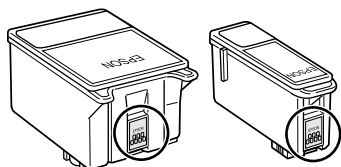
1

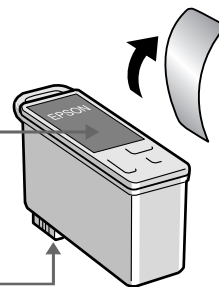
① インクカートリッジ交換 スイッチを押し、
② プリンタカバーを開けます。

プリントヘッドが交換位置に移動して、電源ランプが点滅します。

2

新しいインクカートリッジの黄色いテープをはがします。

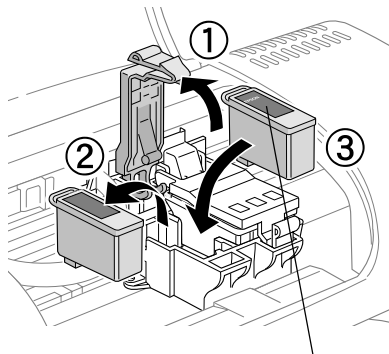
注意

インクカートリッジに付いている緑色の基板には触らないでください。正常に動作、印刷できなくなるおそれがあります。

青いラベルは絶対にはがさないでください。
印刷できなくなるおそれがあります。

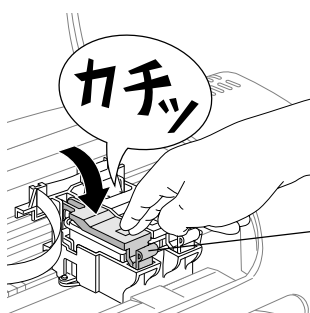
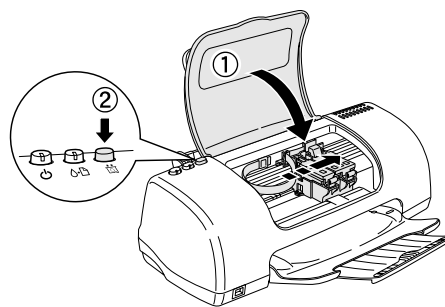
底面の透明フィルムははがさないでください。インクカートリッジが正常にセットできなくなるおそれがあります。

※上のイラストおよび以降の説明は、黒インクカートリッジを交換する場合の例です。
カラーインクカートリッジも同様の手順で交換できます。

① 固定カバーを引き上げ、
② 古いインクカートリッジを取り出して、
③ 新しいインクカートリッジをセットします。

注意

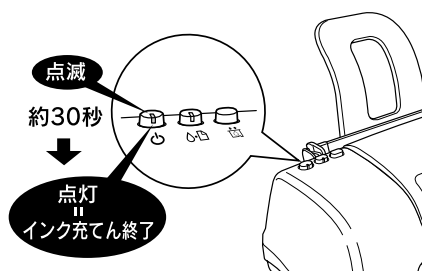
- インクカートリッジをセットするときは、向きに注意してください。
- インクカートリッジを固定カバーのツメの下にもぐらせないでください。固定カバーが破損するおそれがあります。

固定カバーを倒し、図の部分を押してインクカートリッジを固定します。

固定する際には多少力が必要です。

① プリンタカバーを閉じ、
② インクカートリッジ交換 スイッチを押します。

プリントヘッドが右側へ移動して、インクの充てんが始まります。

インク充てんの終了を確認します。

インクの充てんは、約30秒かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

注意

インク充てん中（電源ランプの点滅中）は絶対に電源をオフにしないでください。
印刷できなくなるおそれがあります。

注意

取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着しているおそれがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

ポイント

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取り扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
回収ポストの設置店舗は、エプソン販売のホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご案内しています。

メンテナンス（お手入れ）

プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング

インクはあるのに印刷がかすれたり､変な色で印刷されたりするときは､プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェック機能を使って、ノズルの目詰まりを確認してください。確認後、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ノズルチェック　　：ノズルチェックパターンを印刷し、そのパターンを見て、ノズルが目詰まりしていないかを確認します。

ヘッドクリーニング：ノズルが目詰まりしている場合に、インクの噴出と吸引を行うことによってプリントヘッド（ノズル）を清掃する機能です。インクが少しだけ消費されます。

以下の２つの方法でノズルチェックとヘッドクリーニングを行うことができます。
- プリンタのスイッチ操作で行う
- コンピュータ上の画面の指示に従って行う

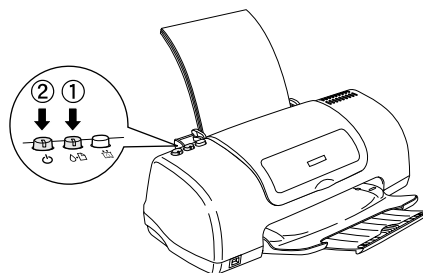
プリンタのスイッチ操作で行う方法

■ノズルチェック

1 A4 サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2 一度、プリンタの電源をオフにします。

3 ①［メンテナンス］スイッチを押したまま、②［電源］スイッチを押します。

［メンテナンス］スイッチは､プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。
［電源］スイッチは､押した後すぐに離してください。

4 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

正常の例のように各色横スジが入らずに印刷されていれば、目詰まりしていません。
白い横スジが入っている場合は､目詰まりしていますので､プリントヘッドをクリーニングします。次の手順に進み、ヘッドクリーニングを行ってください。

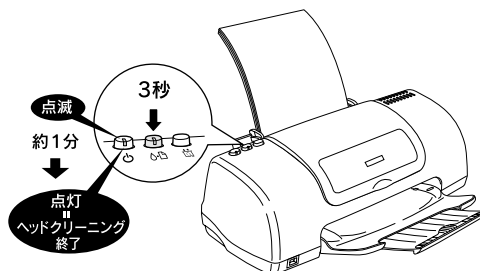
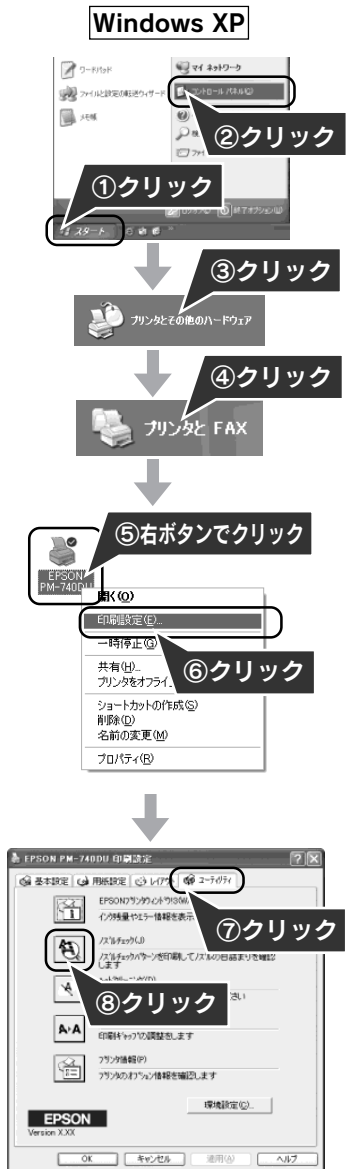
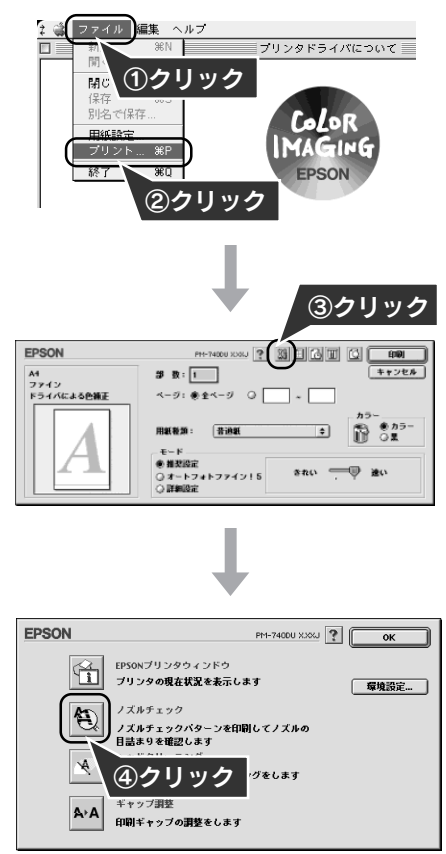
ノズルチェックパターン

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。

異常　ノズルが目詰まりしています。クリーニングを実行してください。

■ヘッドクリーニング

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認して、［メンテナンス］スイッチを 3 秒間押したままにします。

プリントヘッドが動き出したら手を離してください。電源ランプが点滅して､ヘッドクリーニングが約1分間行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

2 ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。

コンピュータ上の画面の指示に従って行う方法

■ノズルチェック

1 A4サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2 プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開き、（ノズルチェック）ボタンをクリックします。

Windows		Macintosh
Windows XP	Windows 98/Me/2000	
①クリック ②クリック ③クリック ④クリック ⑤右ボタンでクリック ⑥クリック ⑦クリック ⑧クリック	①クリック ②クリック ③クリック ④右ボタンでクリック ⑤クリック※ ⑥クリック ⑦クリック ※ Windows 2000の場合は［印刷設定］をクリックします。	①クリック ②クリック ③クリック ④クリック

3 この後は、画面の指示に従って操作してください。

ノズルチェックパターンを確認し、白い横スジが消えるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返して行ってください。

次ページへ進みます。

自動メンテナンス機能

本製品には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

■セルフクリーニング機能

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、印刷を開始するときなどに行われます。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。

注意

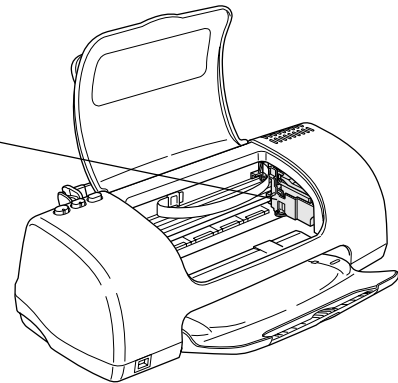
セルフクリーニングが実行されているときに電源をオフにすると、クリーニングが終了してから電源が切れます。電源をオフにした後でもプリンタが動作しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■キャッピング機能

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

キャッピング位置はプリンタの右端です。（キャッピングされているときはプリントヘッドが見えません。）

キャッピングされていないときは、一度電源をオン／オフするとキャッピングされます。

注意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることをご確認ください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源オンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源プラグをコンセントから抜かないでください。キャッピングされない場合があります。

ギャップ調整

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」をしている場合に、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、双方向の印刷位置（ギャップ）がズレている可能性があります。ギャップ調整機能を使って、双方向の印刷位置を調整してみてください。

ポイント

ダイレクトプリント対応のデジタルカメラからは、ギャップ調整ができない場合があります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

操作方法

1 A4 サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2 プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開き、（ギャップ調整）ボタンをクリックします。

［ユーティリティ］画面の開き方は、本書 47 ページ「コンピュータ上の画面の指示に従って行う方法」を参照してください。

3 この後は、画面の指示に従って操作してください。

長期間使用しないときは

プリンタを長期間使用しないときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。なお、プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し、目詰まりする場合があります。ノズルの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷することをお勧めします。

注 意

- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

ポイント

長期間使用していないプリンタをお使いになるときは

- ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてください。
  本書 46 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」
- ヘッドクリーニングを数回行わないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回以上繰り返しても、ノズルの目詰まりが改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングをしてください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解し、正常に印刷できる場合があります。
- ヘッドクリーニングは、連続で行わず、ノズルチェックパターンと交互に行ってください。

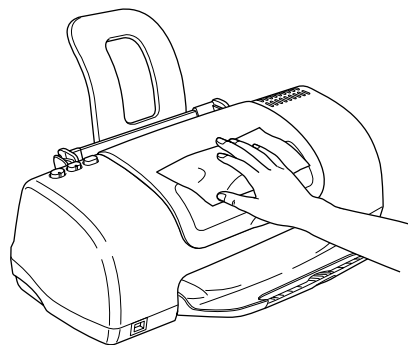
プリンタが汚れているときは

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でプリンタのお手入れをしてください。

外装面のお手入れ

1 電源をオフにして、電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 柔らかい布を使って、ほこりや汚れを払います。

プリンタ外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

注意

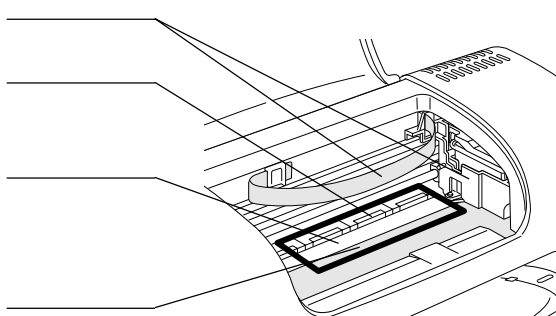
- プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーを閉めた状態でふいてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けるおそれがあります。

プリンタ内部のお手入れ

1 電源をオフにして、電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 プリンタカバーを開けて、よく絞った布でプリンタ内部（下図の太枠内）をふきます。

注意

- 白いケーブルおよびキャリッジ周辺部分には、手を触れないでください。
- プリンタ内部の用紙送り部分には、突起物がありますので、けがをしないように注意してふいてください。
- インクの吸収材には、フチなし全面印刷時にはみ出したインクが付着しています。この部分に付いたインクは、ふき取らずにそのままお使いください。
- プリントヘッド手前の金属部分には、帯状に油（グリス）が塗布されています。使用しているうちに黒くなってきますが、ふき取らずにそのままお使いください。

プリンタを輸送するときは

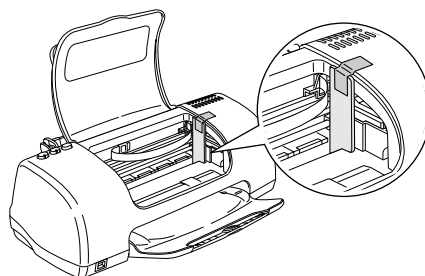
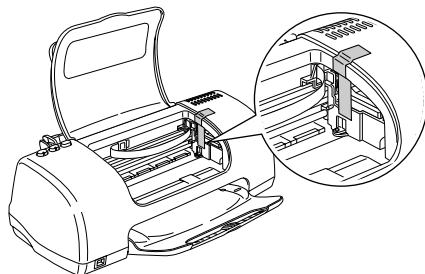
プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。

1 電源をオフにします。

2 プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。

本書 48 ページ「自動メンテナンス機能」－「キャッピング機能」

> **注 意**
> インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

3 購入時に付いていた保護材を図のように取り付けて、プリンタカバーを閉じます。

> **ポイント**
> - すでにお手元に保護具がない場合には、テープなどを代用して、インクカートリッジセット部が動かないように本体カバーにしっかり固定してください。
> - 長期間貼り付けると糊がはがれ難くなるテープもありますので、輸送後は、直ちにはがしてください。

4 排紙トレイを収納し、用紙サポートなどの付属品を取り外します。

5 電源プラグをコンセントから抜き、USB ケーブルを取り外します。

6 梱包材を取り付け、プリンタを水平にして梱包箱に入れます。

上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

> **注 意**
> 保護材取り付け時、輸送時には、プリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

> **ポイント**
> 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。
> 本書 46 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

次ページへ進みます。

プリンタを修理に出すときは

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認ください。

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（お問い合わせ先については、本書巻末をご覧ください。）

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書巻末をご覧ください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込/送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください。
ドア to ドア	指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

注意

修理品を送付するときは、プリンタを衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。
本書 51 ページ 「プリンタを輸送するときは」

「MyEPSON」について

「MyEPSON」とは？

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設※1してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを各種提供いたします。

※1　「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

□ お客様にピッタリのお勧め最新情報のお届け
□ ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
□ お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
□ 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
□ 他にもいろいろ便利な情報が満載

※イラストはイメージです。
お使いの製品によって、形状や機能は異なります。

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能になります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。※2

※2　インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。
ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡､ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。
（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）

Microsoft®Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。
また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/ Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

本書では、アップルコンピュータ社の iMac を接続の説明のために例示しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

各種お問い合わせ先

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア toドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同右	098-852-1420

＊「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
0570ー004116（全国ナビダイヤル）※【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日を除く）
＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけませんので、(042) 585-8555へお問い合わせください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221ー7911　東京(042)585ー8500　名古屋(052)202ー9532　大阪(06)6397ー4359　福岡(092)452ー3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内
東京　TEL(03)5321-9738　大阪　TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.i-love-epson.co.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

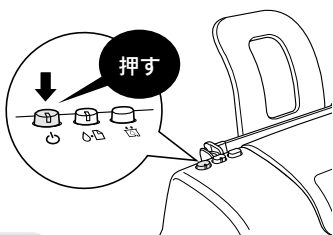
●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社　フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

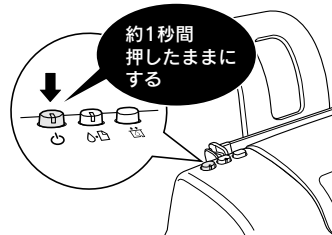
エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2002. 2. 28（A）

電源のオン / オフについて

電源オン

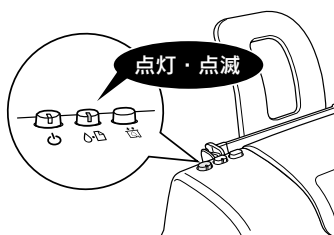
電源スイッチを押すと、電源がオンになり電源ランプが緑色に点灯します。

電源オフ

電源スイッチを、約1秒間押したままにし、電源ランプが点滅し始めたら離します。プリンタの終了処理が終わると、電源ランプは消灯します。

注意

電源のオン / オフは、必ずプリンタの電源スイッチで行ってください。電源がオンの状態で電源プラグを抜くなどすると、プリンタの終了処理が行われず、正常に印刷できなくなる場合があります。

プリンタが動作・給紙・印刷しないときは

以下の2つの方法でエラーの内容を確認して対処してください。

1 プリンタ本体の赤ランプが点灯／点滅してないか確認しましょう。

エラーランプが点灯／点滅している場合は、用紙がセットされていない、インクがなくなったなど何らかのエラーが発生しています。

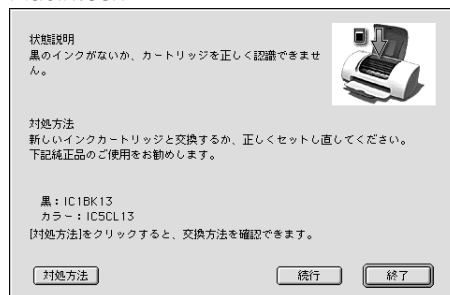
本書42ページ「プリンタ本体のランプ表示で確認」

2 コンピュータの画面上で、エラーの内容を確認して対処しましょう。

プリンタドライバの［ユーティリティー画面］を開き、ボタン（Macintoshはボタン）をクリックします。

本書43ページ「コンピュータの画面上で確認」

Windows

Macintosh

お問い合わせ先の電話番号・修理センターの住所・連絡先は巻末をご覧ください。

本製品はPRINT Image Matching IIに対応しています。PRINT Image Matching II対応プリンタでの出力及び対応ソフトウェアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の意図を忠実に反映させることが可能です。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

EPSON

Printed in Japan XX.XX-XX

改訂履歴

Rev. / Ver.	**日付**	**ページ**	**改訂内容**
Rev. 00	2003.1.14	ALL	**新版**